大阪反核医療人の会
日韓の関係改善が急務
李英和 関大教授が講演

大阪反核平和医療人の会は8月24日、M&Dホールで大阪出身の在日朝鮮人3世としてマスコミでも活躍する李英和（リ・ヨンファ）関西大学経済学部教授を講師に「北東アジア非核化の展望を考える―北朝鮮の核計画をめぐって―」を開催、会員ら40人が参加した。李教授の講演要旨を紹介する。

講演する李氏
＝8月24日、M&Dホール

◇

「北朝鮮と戦争になりますか」とよく聞かれるが、120%ないと言える。ベトナム戦争以後、北朝鮮の通常兵器は旧式に頼っており、戦力で各国に劣っている。その上、友好国とみなされてきた中国、ロシアの援護も期待できない。

北の政府幹部は地位や特権を維持するために、国民の支持を得る必要がある。そのためには、他国に対して経済援助を求めたいが、北朝鮮が切れるカードは多くない。戦争をするつもりはないが、半年サイクルで強硬路線と対話路線を繰り返してくる背景はこういうことだ。

核で政権維持

通常兵器では太刀打ちできないが、核兵器は50年前のアナログな技術で製造でき、北朝鮮にはアジア最大のウラン鉱山が存在する。このことが、北の核保有の背景である。

金政権は家族内で骨肉の争いを繰り返すうち家族が減り、世襲制を維持することが困難になっている。派閥争いも激しく、外部に敵をつくっておかないと政権が持たない構造がある。

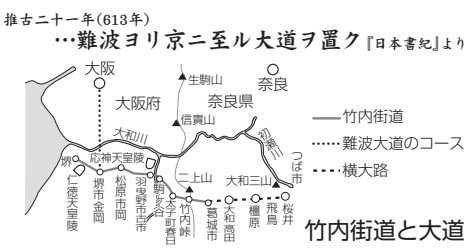
現政権のトップである3代目の金正恩は自分の誕生日にヒトラーの『我が闘争』をわざわざ母国語に翻訳させたものを幹部に配った。思想としては、ナチスに学んで、軍拡と他国への侵略を指示するものである。ヒトラーユーゲント（青年突撃隊）の北朝鮮版をつくるべく、忠誠な青年組織を育成するため、遊園地やスキー場などを造って青年の嗜好を掴もとしているといった話もある。

日韓の役割重要

北朝鮮非核化の展望はある。世襲制維持の困難や派閥争いの影響で、政権はもってこの先10年とみている。その後、悲願である南北統一の可能性は十分にある。このとき、日本が韓国と一緒に非核化に向けてイニシアチブをとれるかがカギになる。その際には、焼け野原同然の北朝鮮と韓国の経済格差をなくす必要がでてくるが、北朝鮮が経済発展するには外国からの工場進出など日本や韓国などからの投資が必要になるだろう。経済的な連携をすすめるためにも、日本と韓国は関係改善を急ぐべきである。

おおさか ウォッチング 254
堺と飛鳥結ぶ最古の官道
竹内街道

榎元町（堺市）に建つ竹内街道碑。同地で東高野街道と交差する。隣には、東高野街道碑（右奥）が建つ



竹内街道と大道

竹内街道は飛鳥時代に敷かれた日本で初めての官道、今で言う国道が造られた。

驚くのは、道幅が60㍍以上あり、堺市の大小路あたりから羽曳野の古市あたりまで東西に一直線で結ばれ、竹内峠を越えて当時の首都飛鳥につながっていた。距離は26㌔に及ぶ。まさに、古代の国道1号線であった。

遣隋使、遣唐使を送っていた時代、中国からも使節が送られてきた。その使節に我が国にもこんな素晴らしい道があるとの国威発揚という意味があったのだろうか。沿道には大仙古墳をはじめとする多くの古墳があり、多くの寺も配置されていた。

また、使節が上陸する難波津から始まり竹内街道につながる難波大道には当時の最大級の寺である四天王寺があった。聖徳太子が煬帝に言ったという〝日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す、恙無しや〟にもつながるのだろう。

ただ、そういう背伸びは長続きするはずもなかった。遣唐使が廃止され、首都移転も重なり、大道の維持は困難になった。

道幅、道程の変更があり、他の道と変わらないものになっていった。その後、伊勢街道の一部になり復活し生き残る。

今となっては本当にそんな大きな道路があったのか疑問視されてきたが、最近の奈良県の発掘調査などで、同規模の道の一部が発見され、真実味が出てきた。

現在の竹内街道は堺（大小路、市役所、榎元町）―松原（岡）―羽曳野（野、軽里、白鳥、古市駅前）―太子町（国道166号）とつながる。その中で岡、野、軽など町名が1字で古代から続いている地名という感じが出ている。

町中である榎元町では分かれ道ごとに、竹内街道の道路標識があるぐらい、くねくね道が曲がっている。田舎のイメージがある太子町では、国道と並行した石畳の道がありそこを竹内街道として整備している。

沿道の各市は、観光資源として整備がされているが、歩いてみた私自身の感想としては、〝ただの道〟であり、見栄えがするものにはなっていない感じがする。

いろいろ夢想しながら、てくてく歩くのが好きな私としては面白かったが、古代の真っ直ぐな道を現在のくねくね道から想像するのは無理があった。

（新聞部・谷聰）

リサイクル情報
譲ります

歯科用金属

金属名・メーカー	材質・内容量	単価(円)	在庫
2WGWASHI（亀水化学）	白金2%、金15%、パラ25%、銀42%、銅16%、MP965℃、30㌘入	3万8000	25
ミロシルバー（GC）	銀65%、錫22%、亜鉛13%、90㌘入	8800	4
KIK（石福金属）	金86.5%、白金4%、銀0.6%、パラ8%、5㌘入	2万8000	3
サンキン・オルトップタイプ4 超硬質	金69%、白金4%、パラ4%、銀8%以上、銅12%以上、10㌘入	4万	1

【条件等】ご希望の個数分譲ります。
【連絡先】協会新聞部

もとめます

歯科用笑気麻酔装置
【条件等】20万円位で
【連絡先】糠谷吉秀 TEL 06-6330-7723

物件案内

歯科医院譲渡・貸与
【所在地】泉佐野市栄町（南海電鉄「泉佐野」駅から徒歩3分）
【条件等】チェア3台等、66平方㍍（木造2階建て・延べ132平方㍍）
【金額】価格応談
【その他】50年来診療を続けて来ましたが、6月30日に閉院
【連絡先】協会新聞部

協会行事案内

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

お申し込みは 電話 06-6568-7731 ファクス 06-6568-0564

大阪市南部地区
抗血栓療法患者、慢性腎臓病患者の歯科治療
日時 9月29日（日）午前10時～正午
会場 保険医会館
講師 美馬孝至氏（NTT西日本大阪病院歯科口腔外科部長）
定員 35人
会費 会員無料、未入会者1万円

経税部
明日から役立つ雇用トラブル予防法 最新の労働法制に対応して
～非正規職員のキャリアアップのために創設された助成金も紹介します～
日時 9月29日（日）午後2時～4時
会場 保険医会館
講師 桂好志郎氏（協会顧問社労士）
定員 35人
会費 会員・家族無料、未入会者1万円

医科・歯科経税部共催
個人診療所対象「弥生会計」パソコン記帳講座
日時 10月12日(土)・19日(土) 午後3時～6時
※全2回通しての講習会です。
会場 京橋「大発」ビル・弥生カレッジCMC2階
講師 柄溝宗生税理士（協会・税理士団）
受講料 一人につき1万円（2回分）
対象 会員、家族、会員院所スタッフ
定員 20人（定員になり次第締め切ります）
持ち物 筆記用具、受講料
※必ず事前にお申込みください。会場案内図等を別途お送りします。

10月度生涯研修
臨床エビデンスに基づく顎関節症の診断と治療
口腔顔面痛や口腔運動器疾患を治療する立場から
日時 10月13日（日）午前10時～午後1時
会場 M&Dホール **定員** 100人
講師 窪木拓男氏（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科インプラント再生補綴学分野教授）
会費 会員3千円、未入会者1万円

大阪市南部地区
古地図で歩く大阪「阿倍野区から西成区まで」
―熊野街道と紀州街道を歩く―
日時 10月14日（祝・月）午後1時30分出発
集合 地下鉄谷町線「阿倍野」駅 南改札
解散 午後4時30分頃 南海「岸里玉出」駅
案内 西俣稔氏（大阪案内人）
主なコース 上町台地の岸壁→吉田兼好藁打石→大阪最古の撞球場→熊野街道→岸の姫松跡→天下茶屋遊園地跡→阿倍野神社→紀州街道→天下茶屋跡
※散策後、天下茶屋で懇親会を予定（3千円程度）
会費 無料、懇親会は実費

堺・高石・和泉地区
歯周治療がベースでインプラント周囲炎は治る
日時 10月24日（木）午後8時～10時
会場 堺市民会館（南海高野線「堺東」駅10分）
講師 中島康氏（高石市開業）
定員 50人 **会費** 会員無料、未入会者1万円

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。